



～知多工場操業50周年を迎えて～

大同特殊鋼（株）

大同特殊鋼知多工場は1961年に建設が開始され、翌1962年に操業を開始いたしました。社会(地域)の皆様のご理解、ご協力をいただきながら生産活動を始め、おかげ様で、今年操業50周年を迎えます。50周年記念イベントとして、7月21日に家族見学会(お父さんの職場見学会)を実施し、56家族219名という多数の方の参加を得ました。食堂での昼食を含め親子で楽しい1日を過ごしていただけたのではないかと思います。

<知多工場本館>



<工場見学前の集合写真>



<食堂での従業員と家族の食事風景>



さらに年末までの期間で、地域感謝フェスティバル（グルメ屋台やヒーローショー他）、東海市内小学生を対象にしたフットサル大会や、記念式典祝賀会（貸切船上クルージング及びパーティー）などのイベントも開催していく予定です。

知多工場は、資源リサイクルの担い手である電気炉をベースに、限られた資源の有効活用はもとより、緑の環境づくりを意欲的に行っております。このような活動を通じ、これからも社会の皆様に貢献できる工場で在り続けたいと思います。

